

契約と消費者の権利

名前 _____

_____ 月 _____ 日

現代社会

憲法

政治

経済

国際社会

これから

今日の問い

消費者はどうやって守られ、商品はどのように私たちに届くのだろう。

下線に当てはまる語句を書こう。同じ番号には同じ語句が入る。左の欄の説明もヒントにしよう。

1 契約と消費者の権利

消費者保護

1 申し込みと承諾で成立する約束。

2 2004年に消費者保護基本法を改めた、消費者の権利を定めた法律。

4 一定期間内なら無条件で契約を解除できる制度。

買い物は、一方の申し込みと相手の承諾、つまり売る側と買う側の合意で成立する ¹ _____ である。契約は原則として自由だが、いったん成立すると守る責任がある。成年年齢は2022年から18歳で、未成年者が保護者の同意なしに結んだ契約は、原則として取り消せる。しかし、企業は商品の知識や情報が多く、消費者は不利になりやすい。しつこい勧誘などの悪質商法も後を絶たない。

そこで、消費者を守る法律がつくられた。2004年に消費者保護基本法を改めた ² _____ は消費者の権利を定め、 ³ _____ は事業者の不当な勧誘で結んだ契約を取り消せるとしている。訪問販売などで契約したときも、一定期間内なら無条件で契約を解除できる ⁴ _____ が使える。欠陥商品で被害を受けたとき、企業に責任を求めやすくする ⁵ _____ (PL法)もある。国には ⁶ _____ が置かれ、各地の消費生活センターでは、困ったときの相談を受けつけている。契約書をよく読み、おかしいと思ったらすぐ相談することが大切である。

2 流通のしくみ

商品が届くまで

10 商品が生産者から消費者に届くまでの流れ。

7 生産者から買い、小売業者に売る業者。

8 商品を消費者に売る店。

商品は、生産者から消費者に届くまでに、ふつうは ⁷ _____ や ⁸ _____ などの ⁹ _____ をへる。この流れを ¹⁰ _____ という。商業は、商品を仕入れて売ること、生産者と消費者をつなぐ役割をもつ。生産者は多くの小売店に一つずつ売の手間をはぶけ、小売業者は必要な商品をまとめて仕入れられる。運送や倉庫などの ¹¹ _____ も流通を支えている。

近年は、流通の費用をおさえる工夫が進んでいる。コンビニエンスストアやスーパーでは、レジで商品の売れ方を記録する ¹² _____ を使って、売れ行きを管理し、むだなく仕入れる。卸売業者を通さず、生産者と小売店が直接取引することもある。インターネット通信販売の広がりで、宅配便の役割も大きくなっている。商品が届くまでの運送や保管の費用も、価格に含まれている。

できた / 12